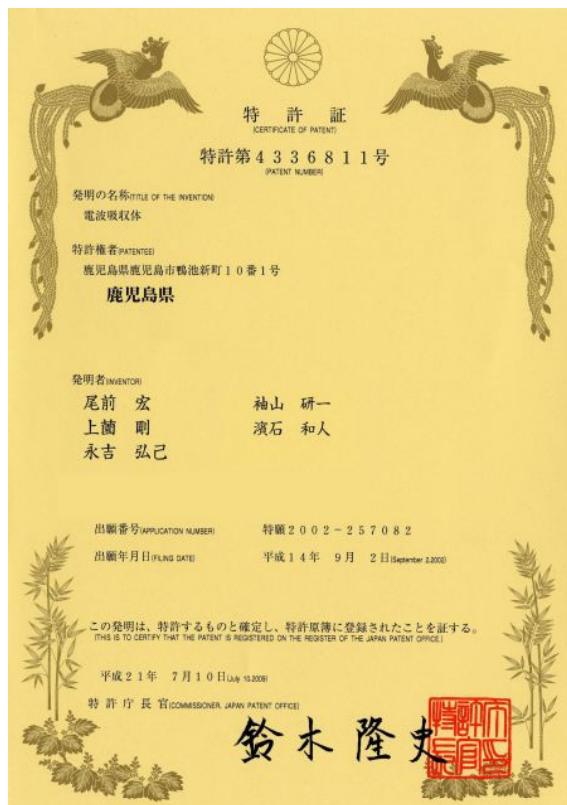


>>>> 「電波吸収体」が特許登録 <<<<

県が平成14年9月2日に特許出願した「電波吸収体」が、7月10日に特許登録されました（特許第4336811号）。

本発明は、平均粒径0.5～6.2mmでゆるみ見掛比重0.24～0.49の無機発泡軽石と、セメントと、水を主成分とし、必要に応じて電波吸収材、高性能減水剤、平均粒径0.1～1μmの非晶質シリカを含ませることができる電波吸収体用組成物を提供します。

また、平均粒径0.3～10mmでゆるみ見掛比重0.79～1.7の火山噴出物と、セメントと、水を主成分とし、必要に応じて電波吸収材、高性能減水剤、平均粒径0.1～1μmの非晶質シリカを含ませることができる電波吸収体用組成物と、それらを用いた電波吸収体の製造方法や電波吸収体の施工方法を提供します。



>>>> 「緑化軽石基盤およびその製造方法」が特許登録 <<<<

県が平成14年9月2日に特許出願した「緑化軽石基盤およびその製造方法」が、7月24日に特許登録されました（特許第4344796号）。

本発明は、平均粒径0.5～15mmの軽量発泡体（シラスバルーンまたは軽石を焼成して更に軽量化した焼成発泡軽石）を主原料とし、セメントを軽量発泡体の約1/2～1/4配合して加圧成形した軽量の軽石基盤及びその製造方法です。

この基盤は、かさ比重0.6～1.0と軽量で、断熱性に優れ、1.8～16.7MPaの曲げ強度を有します。軽量発泡体の一部を植物炭化物で置換して吸着性能を向上させたものや表面の一部または全部が研削された基盤を含みます。高い吸水率、調湿性、保水性を有することから芝草類の植生基盤に適します。また、耐火性・断熱性に優れることから、壁材、天井材、床材など軽量の耐火断熱ボードにも展開できます。

